

国際協力機構（JICA）からの事業受託について
「インドネシア国ガジャマダ大学産学地連携総合計画プロジェクト」

概要

九州大学では、JICA がおこなう「インドネシア国ガジャマダ大学産学地連携総合計画プロジェクト」事業を受託することとなりました。（業務期間：平成 18 年 6 月～平成 21 年 3 月）
本学で JICA の国際開発協力プロジェクトを受託するのは、今回が初めてとなります。
この案件は、インドネシアの大学と産業界及び地域社会との連携を総合的かつ効率的に強化し、社会における大学の役割を高めることを目的として、ガジャマダ大学を核とした産学地連携を強化し、社会ニーズに対応する研究能力向上の支援を行うものです。

背景

ガジャマダ大学は、インドネシア大学、バンドン工科大学、ポゴール農科大学と並ぶインドネシアの有力 4 大学の内の一つであり、これらの 4 大学は法人化しております。ガジャマダ大学は、産学地連携を強化する方針を明確にしているものの、大学の教育や研究活動を社会ニーズに対応させる体制が整っておらず、未だ産業界や地域社会との連携を組織的に実施するには至っていません。このため、本学の協力により、ガジャマダ大学を核とした産学地連携を強化し、社会ニーズに対応する研究能力を向上させることが期待されています。

内容

本業務は、ガジャマダ大学において、産学地連携によって社会のニーズに対応する研究能力を向上させることを目的としています。同目的を達成するために、ガジャマダ大学の産学地連携に係る研究（9 分野）の実施能力の向上、LPPM を母体として設置する産学地連携センター（仮称）の機能の強化、の 2 点をプロジェクトの主眼としています。なお、業務期間は、平成 18 年 6 月～平成 21 年 3 月となっております。下記のとおりの団員構成となっております。

団員構成：11 名

系井 龍一：工学研究院 / 教授（総括）、泉 泰雄：アイ・シー・ネット株式会社 / シニアコンサルタント（副総括）

小寺山 亘：知的財産本部長（知的財産マネジメント/特許管理）

二宮 保：システム情報科学研究院 / 教授（研究支援 / 電気・電子工学）

甲斐 昌一：工学研究院 / 教授（研究支援 / 物理工学）

Setijadji Lucas Donny：工学研究院 / 助手（研究支援 / 測量工学）

渡邊 公一郎：工学研究院 / 教授（研究支援 / 地質工学）

平島 剛：工学研究院 / 教授（研究支援 / 化学工学）

高田 保之：工学研究院 / 教授（研究支援 / 機械工学）

安福 規之：工学研究院 / 助教授（研究支援 / 土木工学）

川瀬 博：人間環境学研究院 / 教授（研究支援 / 建築工学、都市防災工学）

今後の展開

九州大学は、JICA が行う Seed-Net の地質・資源工学分野の日本側幹事校としてガジャマダ大学と積極的な交流を行ってきました。近年は九州大学ブランチオフィス及び同窓会インドネシア支部を開設し、また地震後の緊急災害調査も行いました。今回、国際協力機構より「ガジャマダ大学産学地連携総合計画プロジェクト」を受託したことにより、本学の国際開発協力活動の幅がまた一つ広がりを見せることにもつながりました。

また、「アジア指向」を基軸とした「国際貢献」をその使命の一つと謳う本学としては、今後も様々な分野で JICA を始めとする諸機関との協力を実施していきたいと考えています。

【用語解説】

産学地：産業、学術、地域社会

LPPM：研究・コミュニティサービス機関（インドネシアの産学連携の窓口機関の一つ）

Seed-Net：ASEAN 工学系高等教育ネットワーク

【お問い合わせ】

国際交流推進室（担当 松崎）

電話：092-642-4323

FAX：092-642-4273

Mail：taka07uok@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp